学校番号	T1206

令和８年度　理科

教科	理科	科目	化学演習	単位数	２単位	年次	４年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

化学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養い、日常生活のなかでそれらがどのようにかかわっているのかを学んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・物質とその変化について、物質の成り立ち、物質の変化という 2 つの視点を身につける。
・日常生活と関連付けて、身近な自然の事物・現象についての知識を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】
・自然現象の理由や要因に対して、他人に科学的・論理的に説明することができる。

【学びに向かう力、人間性等】
・　日常生活と関連づけて物質とその変化について興味・関心を持つ態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識及び技能	b：思考力、判断力、表現力等	c：学びに向かう力、人間性等
観点の趣旨	化学と人間生活との関わりについて、基本的な概念や原理･原則を理解し、知識を身に付けている。	化学と人間生活との関わりの中に問題を見いだし、学習する課程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。	化学が人間生活に果たしてきた役割に関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身に付けようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	学(c)
前期	化学と人間生活	元素の周期表 身の回りの物質と化学	a:周期表を覚える。 b: 周期表の規則性を説明できる。 c: 身の回りの化学製品を調べる。	定期考査で努力したかどうか	授業プリントを完成させているか。	興味・関心をもって主体的に取り組めているか。
	物質の成分と構成元素	物質の成分 物質の構成元素 物質の三態	a: 純物質と混合物を区別できる 単体と化合物を区別できる。 物質の三体を説明できる。 b:物質状態とそれの持つエネルギを説明できる c:レポートを書く			
	原子の構造	原子の構造 電子配置と周期表	a:原子の構造を説明する。 b:周期表の規則性を電子配置で説明する。 c:作図出来たか。			
後期	化学結合	イオンとイオン結合 分子と共有結合 金属と金属結合	a:物質の化学結合の種類を説明できる。 b:身の回りの物質でそれぞれの物質の結合の仕方を説明できるか。 c: レポートを書けたか。			
	物質量と化学反応式	原子量・分子量・式量 物質量 溶液の濃度	a:物質量の計算ができるか。 b:モルの説明ができるか。 c:レポートを書けたか。			
	酸と塩基	酸と塩基 水素イオン濃度とpH 中和反応と塩	a:酸・塩基の説明ができるか。 b:中和反応の実験のレポートを書けたか。 c:主体的に実験に参加したか。			

	酸化還元反応	酸化と還元 酸化剤と還元剤 金属の酸化還元反応	a:酸化と還元の説明ができるか。 b:日常生活で酸化剤や還元剤の説明ができるか。 c:レポートを書けたか。			

※表中の観点について　a: 知識及び技能　b: 思考力・判断力・表現力等　c: 学びに向かう力、人間性等